



**歴代にわたり脈々と地域医療に尽力。
患者さんのために、サポート体制万全の電子カルテが
力強く支援してくれます。**

内科・放射線科・小児科

●医療法人 水谷医院様
(愛媛県宇和島市)

クオリス
Qualis
Medical Station

JR予讃線の立間駅から車で5分、歩いて15分ほどの住宅地にある同医院。ご当地・宇和島吉田町は日本屈指のみかん生産地。花の季節には甘酸っぱい香りが町に漂い、秋が深まればみかん狩りで賑わいを見せます。

この町で、日夜を問わず地域の医療に尽力するのが水谷医院。水谷正太郎・浩・太二の三代にわたる先生方に受け継がれた医療スピリットと行動力が、地元にとって何とも頼りになる存在となっています。

同医院の医療活動に当たるのは、浩院長とご子息の太二先生に加えて看護師3名、医療事務1名、受付事務1名というスタッフ。2013年10月に導入したのがBMLの電子カルテシステムQualis（クオリス）です。

「一番重要なのはサポート体制。何かトラブルがあった時のバックアップがしっかりしていること。電話相談はもちろんのこと、遠隔操作で即座にサポートしてくれることが決め手になりましたね。将来的には電子カルテのネットワーク化も予想できるので、当然それも考慮に入れました」（太二先生）。

現在、受付に1台、診察室に1台の構成によりQualisをご活用。今後は看護スタッフとのスピーディな患者情報の共有化を図るため処置室にも導入のご予定とも。同医院に脈々と受け継がれた患者さんへの奉仕の精神を生かす医療のために、BMLの電子カルテが力強く支援させていただきます。

『文藝春秋』2015年9月号